

平成24年度決算に係る

定期監査調書

平成25年4月

米子児童相談所



目 次

| | | |
|----|--|-----|
| 1 | 前年度指摘事項等に対する措置等 | 1頁 |
| | (1) 指摘事項 | |
| | (2) 監査意見 | |
| 2 | 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況 | 1頁 |
| 3 | 組織及び業務調べ | 2頁 |
| 4 | 職員の定員、現員調べ | 2頁 |
| 5 | 役付職員の調べ | 2頁 |
| 6 | 主な事業に関する調べ | 3頁 |
| 7 | 収入証紙取扱額調べ | 8頁 |
| 8 | 収入事務処理状況調べ | 8頁 |
| | (1) 分担金及び負担金 | |
| | (2) 使用料 | |
| | (3) 手数料 | |
| | (4) 財産収入 | |
| | (5) 諸収入 | |
| | (6) 現金の取扱状況 | |
| 9 | 収入未済額調べ | 9頁 |
| 10 | 未収金回収促進のための取り組み状況調べ | 10頁 |
| 11 | 不納欠損額調べ | 10頁 |
| 12 | 負担金、交付金及び委託料支出状況調べ | 11頁 |
| | (1) 負担金 | |
| | (2) 補助金 | |
| | (3) 交付金 | |
| | (4) 委託料 | |
| 13 | 工事請負費調べ | 13頁 |
| 14 | 財産に関する調べ | 13頁 |
| | (1) 公有財産 | |
| | (2) 金券類の受払状況 | |
| | (3) 債権 | |
| 15 | 財産の貸付及び使用許可調べ | 14頁 |
| | (1) 土地及び建物 | |
| | (2) 物品 | |
| 16 | 借受不動産明細調べ | 14頁 |
| 17 | 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ | 14頁 |
| | (1) 職員住宅 | |
| | (2) 職員駐車場 | |
| 18 | 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ | 14頁 |
| 19 | 寄附物件の受納状況調べ | 14頁 |
| 20 | 備品の処分状況調べ | 14頁 |
| 21 | 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ | 14頁 |

| | | |
|----|--------------------------------------|-----|
| 22 | 当該年度における事業の概要 | 15頁 |
| 23 | 管轄区域とその状況 | 15頁 |
| 24 | 経路別・相談別受付件数調べ | 16頁 |
| 25 | 年齢区分別・相談別受付件数調べ | 17頁 |
| 26 | 児童虐待相談別状況調べ | 18頁 |
| 27 | 非行相談件数調べ | 18頁 |
| 28 | 相談区分別対応件数 | 19頁 |
| 29 | 児童福祉司等担当ケース件数 | 20頁 |
| 30 | 一時保護児童数調べ | 20頁 |
| 31 | 一時保護委託児童数調べ | 20頁 |
| 32 | 里親登録数及び委託児童数調べ | 21頁 |
| 33 | 巡回相談実施状況調べ | 21頁 |
| 34 | 巡回相談における相談種別状況調べ | 21頁 |
| 35 | 児童福祉施設等入退所状況調べ | 22頁 |
| 36 | 保管金品及び帰属調べ | 23頁 |
| 37 | 3歳児及び1歳6か月精神発達精密健康診査(事後指導を含む)事業実施状況調 | 23頁 |
| 38 | 主な施設の整備状況調べ | 24頁 |
| ○ | 意見・要望等 | 24頁 |

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

| 指 摘 事 項 | 措 置 状 況 等 |
|--|--|
| <p>児童福祉費負担金について、依然として多額の未収金があった。</p> <p>・未収金額:8,020,100円</p> | <p>以下を実施し、未収金の回収をすすめている。</p> <p>【催告】平成24年12月20日に債務者全員に催告書送付</p> <p>【電話】個々の状況に合わせて、早朝、昼、夜間に実施 分割、少額等の計画的納入者には納入計画に沿って実施</p> <p>【家庭訪問】日常的な相談業務の中で随時臨戸訪問</p> <p>【負担金徴収会議】毎月実施。未収額の確認と滞納者への対応協議</p> <p>【納入の意識づけ】児童入所措置の際、負担金についての丁寧な説明を実施し、納入の理解を得る。</p> <p>納入が困難な者に対しては分割などそれぞれの事情に応じた計画的な納入を提案し、計画書の提出をいただく。</p> |

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

| 課 名 | 係(班)名 | 課 の 主 な 所 掌 事 務 |
|---------|-------|-----------------|
| 米子児童相談所 | 相 談 課 | 相談、調査、措置 |
| | 判定保護課 | 判定、指導、一時保護 |

4 職員の定員、現員調べ

(平成25年4月1日現在)

| 区分 | 種別 | | 事務職員 | | 技術職員 | | 現業職員 | | 計 | | 備 考 |
|--------|-----------|------------|----------|------------|---------|------------|---------|------------|-----------|------------|--|
| | 当 該 年 度 | 24.4.1 現 在 | 当 該 年 度 | 24.4.1 現 在 | 当 該 年 度 | 24.4.1 現 在 | 当 該 年 度 | 24.4.1 現 在 | 当 該 年 度 | 24.4.1 現 在 | |
| 定 員 | 15 | 15 | 1 | 1 | | | | | 16 | 16 | |
| 現 員 | () 15 | () 15 | () 1 | () 1 | () | () | () | () | () 16 | () 16 | |
| 過不足(Δ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 臨時職員 | 0 | 0 | | | | | | | 0 | 0 | |
| 非常勤職員 | 18 | 12 | | | | | | | 18 | 12 | 児童相談員1、 判定保護指導員1、 児童虐待対応協力員2、 警備員2、囑託医師1、 夜間指導員10 事務(緊急雇用)1 |

5 役付職員の調べ

(平成25年4月1日現在)

| 職 名 | 氏 名 | 在 職 期 間 | | 備 考 |
|--------|-----------|---------|---|-------------------------------|
| | | 年 | 月 | |
| 所長 | 山下 賢 | 2 | 0 | |
| 参事 | (兼) 村田 弘子 | 1 | 0 | 本務 西部総合事務所地域振興局会計総務課長 |
| 次長 | 吉岡佐知子 | 1 | 0 | |
| 相談課長 | 山澤 重美 | 3 | 0 | |
| 判定保護課長 | 馬詰 俊哉 | 0 | 0 | |
| 主幹 | (兼) 野間 禎治 | 0 | 0 | 本務 西部総合事務所地域振興局会計総務課長補佐 |
| 主幹 | (兼) 吉井麻千子 | 1 | 0 | 出納員 本務 西部総合事務所地域振興局会計総務課主幹 |

6 主な事業に関する調べ

| 事業名 | 概要 | | | | | | |
|---|---|----|------------|----|-----|----|----|
| <p>児童虐待防止 対策事業</p> <p>決算(見込)額 なし</p> <p>○将来ビジョン V支え合う</p> <p>(3)高齢の方や、 障がいのある方、 社会的に支えを必要 とされる方が地域・ 社会の中で「質の 高い生活」を送る</p> | <p>1 被措置児童の権利擁護の推進</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>児童養護施設等や里親家庭で生活する子どもの権利や主体性を大切にするために児童が自分の権利を理解し、また、施設等職員による児童の懲戒に係る権限の濫用(施設内虐待)を防止する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○ 児童に対して「子どもの権利ノート」を利用し、被措置児童の権利についてわかりやすく説明し、権利を理解し意見表明する機会を提供した。</p> <p>また、年2回以上の権利擁護の視点での面接を全員に実施した。</p> <table border="1" data-bbox="459 689 1054 837"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施件数(延べ人数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>里親</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 「子どもの権利ノート」の説明について、平成24年6月15日に米子児童相談所職員の研修を実施し、説明力の向上を図り、被措置児童の権利擁護を推進した。</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>子どもが自分の有している権利について理解し、意見表明することにより日常的な処遇改善及び虐待の予防に結びついた。</p> <p>エ 課題</p> <p>○ 施設職員の児童の権利擁護に対する認識が均一でないことから、職員の資質向上に向けて研修をさらに充実したり、米子児童相談所及び施設職員によって個々のケースカンファレンスを実施・継続することで、子どもの権利保障について共通理解を深め、施設職員の懲戒権限の濫用(体罰など)を防止する必要がある。</p> <hr/> <p>2 医療、警察等関係機関との連携推進</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>要保護児童の早期発見、早期対応及びきめ細かな支援を行うため、各機関の相互理解と連携を強化し、地域児童福祉を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○ 要保護児童対策地域協議会に対して運営の支援及び各関係機関と連携し、情報の共有を図った。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>要保護児童対策地域協議会は要保護児童等に関する情報の交換や支援内容の協議を行うために各市町村に設置される地域ネットワークであり、福祉、保健、医療、教育、警察、司法等の関係者で構成されます。</p> </div> | 区分 | 実施件数(延べ人数) | 施設 | 260 | 里親 | 42 |
| 区分 | 実施件数(延べ人数) | | | | | | |
| 施設 | 260 | | | | | | |
| 里親 | 42 | | | | | | |

| 事業名 | 概要 | | | | | |
|---|---|--|------------------------------|-------------------------|-----|--|
| (つぎ) | <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="459 210 833 259">会議名</th> <th data-bbox="833 210 1217 259">期日及び場所</th> <th data-bbox="1217 210 1417 259">参加者</th> </tr> </thead> </table> | | 会議名 | 期日及び場所 | 参加者 | |
| | 会議名 | 期日及び場所 | 参加者 | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 259 833 394">要保護児童対策地域協議会支援連絡会議</td> <td data-bbox="833 259 1217 394">平成24年5月11日(金) 西部福祉保健局 会議室</td> <td data-bbox="1217 259 1417 394">33名 西部地区市町村 担当者 他</td> </tr> </table> | 要保護児童対策地域協議会支援連絡会議 | 平成24年5月11日(金) 西部福祉保健局 会議室 | 33名 西部地区市町村 担当者 他 | | |
| | 要保護児童対策地域協議会支援連絡会議 | 平成24年5月11日(金) 西部福祉保健局 会議室 | 33名 西部地区市町村 担当者 他 | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 394 833 528">警察署・心と女性の相談室との連絡会議</td> <td data-bbox="833 394 1217 528">平成24年8月30日(木) 西部福祉保健局 会議室</td> <td data-bbox="1217 394 1417 528">19名 警察署職員 他</td> </tr> </table> | 警察署・心と女性の相談室との連絡会議 | 平成24年8月30日(木) 西部福祉保健局 会議室 | 19名 警察署職員 他 | | |
| 警察署・心と女性の相談室との連絡会議 | 平成24年8月30日(木) 西部福祉保健局 会議室 | 19名 警察署職員 他 | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 528 833 663">医療機関、市町村要対協事務局、児童養護施設等、米子児相との連絡会</td> <td data-bbox="833 528 1217 663">平成24年11月2日(金) 鳥取大学医学部 講義室</td> <td data-bbox="1217 528 1417 663">60名 鳥取大学職員他</td> </tr> </table> | 医療機関、市町村要対協事務局、児童養護施設等、米子児相との連絡会 | 平成24年11月2日(金) 鳥取大学医学部 講義室 | 60名 鳥取大学職員他 | | | |
| 医療機関、市町村要対協事務局、児童養護施設等、米子児相との連絡会 | 平成24年11月2日(金) 鳥取大学医学部 講義室 | 60名 鳥取大学職員他 | | | | |
| ○ 要保護児童対策地域協議会の開催状況 | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="459 741 833 790">会議名</th> <th data-bbox="833 741 1417 790">開催状況</th> </tr> </thead> </table> | | 会議名 | 開催状況 | | | |
| 会議名 | 開催状況 | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 790 833 887">代表者会議</td> <td data-bbox="833 790 1417 887">米子市、境港市、南部町、日吉津村で開催済み。 2月に伯耆町及び大山町で開催予定</td> </tr> </table> | 代表者会議 | 米子市、境港市、南部町、日吉津村で開催済み。 2月に伯耆町及び大山町で開催予定 | | | | |
| 代表者会議 | 米子市、境港市、南部町、日吉津村で開催済み。 2月に伯耆町及び大山町で開催予定 | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 887 833 1021">実務者会議</td> <td data-bbox="833 887 1417 1021">西部地区各市町村と児童相談所のケースのすりあわせを6月、10月に実施済み。2月にも実施予定であり、計年3回実施する。</td> </tr> </table> | 実務者会議 | 西部地区各市町村と児童相談所のケースのすりあわせを6月、10月に実施済み。2月にも実施予定であり、計年3回実施する。 | | | | |
| 実務者会議 | 西部地区各市町村と児童相談所のケースのすりあわせを6月、10月に実施済み。2月にも実施予定であり、計年3回実施する。 | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 1021 833 1088">個別会議</td> <td data-bbox="833 1021 1417 1088">633回実施(平成24年12月31日現在)</td> </tr> </table> | 個別会議 | 633回実施(平成24年12月31日現在) | | | | |
| 個別会議 | 633回実施(平成24年12月31日現在) | | | | | |
| <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議は構成員の代表者による会議で、実務者会議及び個別会議を円滑に運営するための環境整備を目的に年1回程度開催します。 ・実務者会議は実務担当者による会議で、ケースのすり合わせを行い、どの機関が主担当となって、どのように関わっていくかを定める会議です。 ・個別会議は個別の事例について支援の方法や役割分担を担当者レベルで協議する会議です。 </div> | | | | | | |
| イ | 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 虐待対応件数の多い米子市、境港市について、定期的に実務者会議を開催し事案ごとの確認を実施した。 | | | | | |
| ウ | 成果 事案ごとに責任分担を明確にすることにより取りこぼしを防止し、当該児童の適切な支援に繋がった。 | | | | | |
| エ | 課題 ○ マルトリートメントチーム(子どもへの不適切な関わりが疑われる場合の院内対応システム)未設置の医療機関との連携強化が必要である。 ○ 各市町村の要保護児童対策地域協議会の充実に向けた支援強化が必要である。 | | | | | |

| 事業名 | 概要 | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--------|-------------|--------|------------|---|-------------------------------|---------------|--|--------------------------------|--------------|----------------------------|-------------------------------|
| 児童虐待防止広報啓発強化事業 決算(見込)額 なし (本課予算にて執行) ○将来ビジョン V 支え合う (3) 高齢の方や、障がいのある方、社会的に支えを必要とされる方が地域・社会の中で「質の高い生活」を送る | 3 児童虐待防止の取組み ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 11月の児童虐待防止推進月間にあわせて、児童虐待防止のための広報及び啓発活動を集中的に実施し、県民に対して児童虐待防止について強く意識付けを行い、児童に対する虐待防止を推進する。 (イ) 事業の実施状況 <table border="1" data-bbox="459 472 1474 1184"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期日、場所及び実施内容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども虐待防止講演会</td> <td> 平成24年10月8日(月)(体育の日) 米子市淀江文化センター「さなめホール」 ○施設職員、児童相談所職員等による寸劇 ・子ども虐待の実例を4つの種別に分けわかりやすく解説 ○弁護士による講演会 ・演題「子ども虐待の現状と課題」 </td> <td> 要保護児童対策地域協議会に属する関係職員他 150名 </td> </tr> <tr> <td>オレンジリボンキャンペーン</td> <td> 平成24年10月30日(火) 平成24年11月13日(火) イオン日吉津店内及び駐車場 ○リーフレット、絆創膏及びポケットティッシュ2,000組配布 ○庁舎に児童虐待防止垂れ幕掲揚(月間) </td> <td> 各回30名 里親、施設職員、市町村職員、児童相談所職員 </td> </tr> <tr> <td>児童虐待に係る出前説明会</td> <td>○年間を通じて、米子児童相談所職員が説明(9回実施)</td> <td> 民生委員・児童委員、教師、PTA、市町村職員、保育所職員他 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※オレンジリボンとは子どもの虐待防止を推進する運動のシンボルです。</p> イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ○ 子ども虐待防止講演会において、講演の前に職員等による寸劇を取り入れ、子ども虐待の実例をわかりやすく説明した。 ○ オレンジリボンキャンペーンでリーフレット等を配る際、ビニールの手提げ袋に入れ、買い物客に受け取ってもらいやすくした。 | | 事業名 | 期日、場所及び実施内容 | 参加者 | 子ども虐待防止講演会 | 平成24年10月8日(月)(体育の日) 米子市淀江文化センター「さなめホール」 ○施設職員、児童相談所職員等による寸劇 ・子ども虐待の実例を4つの種別に分けわかりやすく解説 ○弁護士による講演会 ・演題「子ども虐待の現状と課題」 | 要保護児童対策地域協議会に属する関係職員他 150名 | オレンジリボンキャンペーン | 平成24年10月30日(火) 平成24年11月13日(火) イオン日吉津店内及び駐車場 ○リーフレット、絆創膏及びポケットティッシュ2,000組配布 ○庁舎に児童虐待防止垂れ幕掲揚(月間) | 各回30名 里親、施設職員、市町村職員、児童相談所職員 | 児童虐待に係る出前説明会 | ○年間を通じて、米子児童相談所職員が説明(9回実施) | 民生委員・児童委員、教師、PTA、市町村職員、保育所職員他 |
| 事業名 | 期日、場所及び実施内容 | 参加者 | | | | | | | | | | | | |
| 子ども虐待防止講演会 | 平成24年10月8日(月)(体育の日) 米子市淀江文化センター「さなめホール」 ○施設職員、児童相談所職員等による寸劇 ・子ども虐待の実例を4つの種別に分けわかりやすく解説 ○弁護士による講演会 ・演題「子ども虐待の現状と課題」 | 要保護児童対策地域協議会に属する関係職員他 150名 | | | | | | | | | | | | |
| オレンジリボンキャンペーン | 平成24年10月30日(火) 平成24年11月13日(火) イオン日吉津店内及び駐車場 ○リーフレット、絆創膏及びポケットティッシュ2,000組配布 ○庁舎に児童虐待防止垂れ幕掲揚(月間) | 各回30名 里親、施設職員、市町村職員、児童相談所職員 | | | | | | | | | | | | |
| 児童虐待に係る出前説明会 | ○年間を通じて、米子児童相談所職員が説明(9回実施) | 民生委員・児童委員、教師、PTA、市町村職員、保育所職員他 | | | | | | | | | | | | |
| ウ 成果 継続実施してきたキャンペーンや広報により県民に広く意識付けができ、結果通告件数が増加した。 | 【児童虐待通告件数の推移】 | <table border="1" data-bbox="459 1697 1225 1800"> <thead> <tr> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>107</td> <td>100</td> <td>112</td> <td>122</td> </tr> </tbody> </table> 平成24年度は12月31日現在 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 107 | 100 | 112 | 122 | | | | |
| 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | | | | | | | | | | | |
| 107 | 100 | 112 | 122 | | | | | | | | | | | |
| エ 課題 ○ 地域福祉の推進のために、今後さらに県民に対して広く広報し、意識の向上及び定着が必要である。 ○ 児童虐待防止及び予防のためには、各市町村における啓発活動が更に必要である。 | | | | | | | | | | | | | | |

| 事業名 | 概要 |
|---|--|
| 相談活動推進事業 決算(見込)額 52千円 (財源内訳) 一般財源 52千円 | <p>4 コモンセンス・ペアレンティング及びセカンドステップ・プログラムの実施</p> <p>(1) コモンセンス・ペアレンティング</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>コモンセンスペアレンティング(CSP=Common Sense Parenting)は、アメリカで開発された「被虐待児の保護者支援」のペアレンティングトレーニングのプログラムです。暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親に伝えることで、虐待の予防や保護者がしつけ方法を学習したり、自信回復することを目指すものです。</p> </div> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>① 施設職員等を対象としてCSP研修を実施し、入所児童への対応や指導支援技術の向上に資する。</p> <p>② 保護者を対象としてCSPを実施し、保護者の育児方法の向上に資する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 管内の2つの児童養護施設職員及び米子児童相談所職員を対象とし、3グループで研修実施した。</p> <p>② 保護者が児童相談所に通所し、児童相談所職員がCSPを実施した。</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>CSP研修では、米子児童相談所職員を対象としたグループを新たに作った。</p> <p>ウ 成果</p> <p>① 12名の施設職員及び2名の児童相談所職員が研修を受講修了(うち、8名は年度末修了予定)し、対応困難な児童に関する適切な対応につながった。</p> <p>② 4組(5名)の保護者に延べ24回(平均6回)のトレーニング面接を実施し、3組(4名)は継続中、1組(1名)は中断している。</p> <p>エ 課題</p> <p>① 施設での新規採用者、受講経験職員及び米子児童相談所職員を対象とした研修を継続する必要がある。</p> <p>② 保護者に対しては動機づけが重要となるが、保護者支援の具体的な手法として積極的に取り組みたい。</p> <p>(2) セカンドステップ・プログラム</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>セカンドステップ・プログラムは、アメリカで開発された「子どもが加害者にならないためのプログラム」です。「キレない子どもを育てよう」を合言葉に、子どもが幼児期に集団の中で社会的スキルを身につけ、さまざまな場面で自分の感情を言葉で表現し、対人関係や問題を解決する能力と怒りや衝動をコントロールできるよう段階的に計画されたレッスンです。</p> </div> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>① 施設入所児童(幼児)を対象として、セカンドステップを実施し、入所児童の社会性を育てるとともに、施設職員の指導技術の向上に資する。</p> <p>② 児童を対象としてセカンドステップを実施し、児童自身の社会性の向上に資する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 管内の児童養護施設入所児童(5名)を対象とし、8段階のプログラムを実施した。</p> <p>② 児童相談所職員が施設入所中の児童(中学生)に訪問面接し、又は児童相談所に通所する在宅児童に面接し、セカンドステップを実施した。</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>施設入所児童(幼児)を対象としたセカンドステップでは、平成23年度実施した「大型絵本朗読会」を継続しながら実施した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>① 米子聖園天使園の幼児5名が参加し、暴力に頼らない問題解決スキルを学習した。 また、各段階に施設職員3名(延8名)が参加し、セカンドステップについての学習を促進した。</p> <p>② 2名の児童(中学生)に延べ14回(平均7回)の面接を実施し、施設生活又は在宅生活の適応力の向上を促進した。</p> <p>エ 課題</p> <p>施設職員等への学習効果、施設入所児童への社会性発達の影響を検証することが必要である。</p> |

| 事業名 | 概要 | | | | | | | | | | |
|---|---|----|------|------------|----------------------------------|------------|---------------------------------|-----------|---|------------|--|
| 関係機関連携推進 促進事業 一般連携促進 決算(見込)額 64千円 (財源内訳) 一般財源 64千円 | <p>5 児童養護施設心理担当職員と児童相談所児童心理職員との連絡会</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 児童福祉施設心理担当職員のスキルアップを通じて、入所児童の心理的ケアを充実する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 連絡会を年間4回開催した。 ○ 管内の児童養護施設である光徳子供学園、米子聖園天使園、児童家庭支援センター米子みその心理担当職員3名及び米子児童相談所心理職員4名が参加した。 <table border="1" data-bbox="453 562 1437 1283"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年4月24日</td> <td>(1)「WISC-4知能検査」の実施方法等 (2)資料提供</td> </tr> <tr> <td>平成24年5月11日</td> <td>(1)「WISC-4知能検査」の実施演習 (2)資料提供</td> </tr> <tr> <td>平成24年6月6日</td> <td>(1)「WISC-4知能検査」の実施演習のまとめ (2)児童家庭支援センター「みその」及び乳児院「米子聖園ベビーホーム」について (3)児童福祉施設内での性的行動について</td> </tr> <tr> <td>平成25年1月17日</td> <td>(1)米子児童相談所で実施する心理テストの一部について ①子供用トラウマ症状チェックリスト(TSCC) ②広汎性発達障害日本自閉症協会評定尺度(PARS) ③人物画テスト (2)児童養護施設の心理職の役割について</td> </tr> </tbody> </table> <p>「WISC-4」とは1949年(昭和24年)アメリカの心理学者デビッド・ウェクスラーによって開発された児童向けの知能検査です。個別式知能検査の代表的検査法の一つであり、「Wechsler Intelligence Scale for Children」の略。現在は第4版のWISC-4となり、日本語版は平成23年に刊行されました。</p> <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 実質的な効果向上を目的に、実施内容について施設職員の要望を取り入れた。</p> <p>ウ 成果 施設職員と児童相談所職員とが、実際に顔を合わせ連絡会に参加することにより、児童についての連絡がより円滑に実施できるようになった。 第4回目には、東部及び中部の児童養護施設等の心理職員が参加し、相互理解及び情報交換が図られた。</p> <p>エ 課題 施設心理担当職員の固定化に対応できる連絡・研修内容を吟味することが必要である。</p> | 期日 | 実施内容 | 平成24年4月24日 | (1)「WISC-4知能検査」の実施方法等 (2)資料提供 | 平成24年5月11日 | (1)「WISC-4知能検査」の実施演習 (2)資料提供 | 平成24年6月6日 | (1)「WISC-4知能検査」の実施演習のまとめ (2)児童家庭支援センター「みその」及び乳児院「米子聖園ベビーホーム」について (3)児童福祉施設内での性的行動について | 平成25年1月17日 | (1)米子児童相談所で実施する心理テストの一部について ①子供用トラウマ症状チェックリスト(TSCC) ②広汎性発達障害日本自閉症協会評定尺度(PARS) ③人物画テスト (2)児童養護施設の心理職の役割について |
| 期日 | 実施内容 | | | | | | | | | | |
| 平成24年4月24日 | (1)「WISC-4知能検査」の実施方法等 (2)資料提供 | | | | | | | | | | |
| 平成24年5月11日 | (1)「WISC-4知能検査」の実施演習 (2)資料提供 | | | | | | | | | | |
| 平成24年6月6日 | (1)「WISC-4知能検査」の実施演習のまとめ (2)児童家庭支援センター「みその」及び乳児院「米子聖園ベビーホーム」について (3)児童福祉施設内での性的行動について | | | | | | | | | | |
| 平成25年1月17日 | (1)米子児童相談所で実施する心理テストの一部について ①子供用トラウマ症状チェックリスト(TSCC) ②広汎性発達障害日本自閉症協会評定尺度(PARS) ③人物画テスト (2)児童養護施設の心理職の役割について | | | | | | | | | | |

7 収入証紙取扱額調べ 該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

(平成24年12月31日現在)
(単位:円)

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|------------|--------------|--------------|-------|------------|-----------|-----------|-----------|---------------|----|
| | 節 | 細節 | | | | | | | |
| 民生費 負担金 | 児童福祉費 負担金 | 児童措置費負担金 | 1,773 | 8,638,300 | 1,237,900 | 1,138,500 | 6,261,900 | 児童福祉法 第56条 | |
| | | 喜多原学園費負担金 | 71 | 320,900 | 122,500 | 6,600 | 191,800 | | |
| | | 皆成学園費負担金 | 75 | 1,592,000 | 665,000 | 162,000 | 765,000 | | |
| | | 総合療育センター費負担金 | 17 | 302,700 | 284,000 | 0 | 18,700 | | |
| | | 計(節) | 1,936 | 10,853,900 | 2,309,400 | 1,307,100 | 7,237,400 | | |
| | | 目計 | 1,936 | 10,853,900 | 2,309,400 | 1,307,100 | 7,237,400 | | |
| | | 合計 | 1,936 | 10,853,900 | 2,309,400 | 1,307,100 | 7,237,400 | | |

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入 該当なし

(5) 諸収入

(平成24年12月31日現在)
(単位:円)

| 目 | 収入科目 | | 件数 | 調定金額 | 収入済額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 根拠法令名等 | 備考 |
|-----|------|------------|----|---------|---------|-------|--------|-----------|----|
| | 節 | 細節 | | | | | | | |
| 弁償金 | 弁償金 | 児童福祉総務費弁償金 | 56 | 145,572 | 133,882 | 0 | 11,690 | 児童福祉法第33条 | |
| | | 計(節) | 56 | 145,572 | 133,882 | 0 | 11,690 | | |
| | | 目計 | 56 | 145,572 | 133,882 | 0 | 11,690 | | |
| | | 合計 | 56 | 145,572 | 133,882 | 0 | 11,690 | | |

(6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(平成24年12月31日現在)
(単位:円)

| 収入科目(節) | | 収入済額 | | 備考 | |
|----------|--|-----------|-----------|--|--|
| 児童福祉費負担金 | | 1,396,700 | 1,396,700 | 児童措置費負担金、喜多原学園費負担金、皆成学園費負担金、総合療育センター費負担金 | |
| 合計 | | 1,396,700 | (76件) | | |

イ つり銭の状況 該当なし

9 収入未済額調べ

(平成24年12月31日現在)
(単位:円)

| 収入科目 | 区分 | | 年度分 | | | | | | 現年度分 | | | 収入未済額計 (A+B) | 未収理由 | | | |
|--------|----|----------------|---------------------|--------------|-----------|--------------------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|-----------|--------------|------------------------------------|---------|
| | 目 | 節 | 前年度 以前からの 繰越額 | 左のうち 収入済額 | 不納 欠損額 | 差引収入 未済額 (A) | 収入未済額の調定年度内訳 | | | 調定額 | 収入済額 | | | 収入未済額 (B) | | |
| | | | | | | | 21年度 以前 | 22年度 | 23年度 | | | | | | | |
| 民生費負担金 | | 児童福祉費 負担金 | 児童措置費 負担金 | 6,699,100 | 239,200 | 1,138,500 | 5,321,400 | 2,805,600 | 1,718,300 | 797,500 | 1,939,200 | 998,700 | 940,500 | 6,261,900 | 収入未済額のうち 1月31日現在収入額 174,900円 | |
| | | | 喜多原学園 費負担金 | 189,800 | 24,800 | 6,600 | 158,400 | 1,200 | 13,900 | 143,300 | 131,100 | 97,700 | 33,400 | 191,800 | | 29,000円 |
| | | | 皆成学園費 負担金 | 996,800 | 665,000 | 162,000 | 169,800 | 9,900 | 3,300 | 156,600 | 595,200 | 0 | 595,200 | 765,000 | | 55,000円 |
| | | | 総合療育セン ター費負担金 | 134,400 | 134,400 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 168,300 | 149,600 | 18,700 | 18,700 | | 18,700円 |
| | | 計(節) | 8,020,100 | 1,063,400 | 1,307,100 | 5,649,600 | 2,816,700 | 1,735,500 | 1,097,400 | 2,833,800 | 1,246,000 | 1,587,800 | 7,237,400 | | | |
| | | 目 計 | 8,020,100 | 1,063,400 | 1,307,100 | 5,649,600 | 2,816,700 | 1,735,500 | 1,097,400 | 2,833,800 | 1,246,000 | 1,587,800 | 7,237,400 | | | |
| 弁償金 | | 児童福祉総 務費弁償金 | 弁償金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 145,572 | 133,882 | 11,690 | 11,690 | 納入期限未到来 | |
| | | | 計(節) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 145,572 | 133,882 | 11,690 | 11,690 | | |
| | | 目 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 145,572 | 133,882 | 11,690 | 11,690 | | | |
| | | 合 計 | 8,020,100 | 1,063,400 | 1,307,100 | 5,649,600 | 2,816,700 | 1,735,500 | 1,097,400 | 2,979,372 | 1,379,882 | 1,599,490 | 7,249,090 | | | |

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

| 収入科目 | | | 債権管理事務取扱要領の作成の有無 | 取り組み状況 | 取り組み効果 | | |
|--------|----------|----------|----------------------|---|---|-----------------|-----------------|
| 目 | 節 | 細節 | | | | | |
| 民生費負担金 | 児童福祉費負担金 | 児童措置費負担金 | 有 | <p>〔督促〕鳥取県債権管理事務取扱規則に基づき督促状送付。〔催告〕年1回、債務者全員に催告書送付。</p> <p>〔電話〕個々の状況に合わせて、早朝、昼、夜間に実施。</p> <p>〔家庭訪問〕日常的な相談業務の中で随時個別訪問。</p> <p>〔会議〕毎月の負担金徴収会議により滞納者への効率的な対応を確認。</p> <p>〔その他〕施設入所時に負担金について丁寧な説明をその都度担当者へ指示。</p> | <p>○少額の債務者に対しても、粘り強く納入を求めたことにより、債務者の減少につながった。</p> <p>○相談支援活動と徴収業務の両立に苦慮しながらも、分割納付を推進することで少額ではあるが定期的な徴収につながっている。</p> <p>○状況整理票を毎月作成し、債務者に対して共通した効率的なアプローチを実施している。</p> <p>【課題と問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待や不適切な養育により保護者にとって不本意な入所が多く、負担金納入の意思が希薄なケースが多い。 ・相談終了後も未収金のあるケースで、住所や連絡先が不明のものが複数あり、対応が困難である。 | | |
| | | 項目 | 平成24年度 (12/31日現在) | 項目 | 平成21年度 (決算額) | 平成22年度 (決算額) | 平成23年度 (決算額) |
| | | 調定額 | 10,853,900 | 調定額 | 18,219,100 | 14,921,700 | 13,016,300 |
| | | 収入済額 | 2,309,400 | 収入済額 | 1,961,900 | 3,871,800 | 4,993,800 |
| | | 不納欠損額 | 1,307,100 | 不納欠損額 | 5,056,300 | 2,554,800 | 2,400 |
| | | 収入未済額 | 7,237,400 | 収入未済額 | 11,200,900 | 8,495,100 | 8,020,100 |
| | | 収入率 | 21.30% | 収入率 | 10.80% | 25.90% | 38.40% |

11 不納欠損額調べ

(平成24年12月31日現在)

(単位:円)

| 収入科目 | | | 不納欠損額 | 不納欠損の理由 |
|--------|----------|--------------|-----------|--------------------------------------|
| 目 | 節 | 細節 | | |
| 民生費負担金 | 児童福祉費負担金 | 児童措置費負担金 | 1,138,500 | 鳥取県債権管理事務取扱規則(第13条第1項第1号)消滅時効が完成したもの |
| | | 喜多原学園費負担金 | 6,600 | |
| | | 皆成学園費負担金 | 162,000 | |
| | | 総合療育センター費負担金 | 0 | |
| | 計(節) | | 1,307,100 | |
| 目計 | | 1,307,100 | | |
| 合計 | | 1,307,100 | | |

12 負担金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成24年12月31日現在)
(単位:円)

| 予算科目 (目) | 予算令連額 | 負担金の名称 | 支出先 | 負担率 | 支出年月日 | 支出金額 | 支出の根拠法令 名等(規約、要綱 等を含む) | 備考 |
|-------------|-------|--------|-----|-----|-------|--------|------------------------------|----|
| 児童福祉総務費 | | | | | | 29,000 | | |
| 目計 | | | | | | 29,000 | | |
| 合計 | | | | | | 29,000 | | |

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4)委託料

(平成24年12月31日現在)(単位:円)

| 予算科目 (目) | 国 単 位の別 | 委託料の名称 | 委託契約の相手方 | 当初契約 | | | 入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日) | 完了 年月日 | 支出の状況 | | | 備考 |
|--------------------|---------------|------------------|-------------------|---|----------------------|------|---------------------------------|-----------|-----------|-----------|----------------------------|-----------------|
| | | | | 予定価格 | (契約年月日) 契約額 | 契約期間 | | | 支出 年月日 | 支出 区分 | 金額 | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 児童福祉総務費 | 国 | 一時保護実施委託 | 米子聖園ベビ ホーム外9施設 | (契約年月日) 契約額 | 24.4.1 24.4.1 | 契約形態 | 24.4.30外 | 精 | 24.5.23外 | 2,370,939 | 一時保護委託 実施要綱に基 づく委託契約 | |
| | | | | 1日1,560円外 (24.4.1外) 1日1,560円外 | 24.4.1 25.3.31 | | | | | | | — (免除) |
| 児童福祉総務費 | 県 | 一時保護実施委託 | 米子聖園ベビ ホーム外8施設 | (契約年月日) 契約額 | 24.4.1 24.4.1 | 契約形態 | 24.4.30外 | 精 | 24.5.23外 | 3,173,460 | | |
| | | | | 1日6,990円外 (24.4.1外) 1日6,990円外 | 24.4.1 25.3.31 | | | | | | | — (免除) |
| 児童福祉総務費 | 県 | 一時保護所調理業 務委託 | 個人6名 | (契約年月日) 契約額 | 24.4.1 24.4.1 | 契約形態 | 24.4.30外 | 精 | 24.5.23外 | 998,336 | | |
| | | | | 1食1,750円 +材料費 (24.4.1) 1食1,750円+ | 24.4.1 25.3.31 | | | | | | | — (免除) |
| 児童福祉総務費 | 県 | 一時保護児童学習 支援委託 | 米子フリースクール | (契約年月日) 契約額 | 24.4.1 24.4.1 | 契約形態 | 24.4.30外 | 精 | 24.6.26外 | 124,125 | | |
| | | | | 2,540円/時 (24.4.1) 2,100円/時 | 24.4.1 25.3.31 | | | | | | | — (免除) |
| 児童福祉総務費 | 県 | 植木剪定業務委託 | (有)石倉建設 | (契約年月日) 契約額 | 24.10.12 24.10.12 | 契約形態 | 24.10.29 | 精 | 24.11.13 | 194,250 | | |
| | | | | 299,124 (24.10.12) 194,250 | 24.10.12 24.11.30 | | | | | | | 24.10.9 (免除) |
| 予定価格が20万円 未満のもの | | | | | | | | | | 38,850 | | |
| 目計 | | | | | | | | | | 6,899,960 | | |
| 合計 | | | | | | | | | | 6,899,960 | | |

13 工事請負費調べ 該当なし

14 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成24年12月31日現在)

| 行政・普通財産の区分 | 施設名等 | 所在地 | 前年度末 | | 本年度異動状況 | | | | | | 本年度末 | | 備考 | |
|------------|---------|-------------|---------------------|------------|---------|-----|---------------------|-------|------|-------|---------------------|----------|------------|--|
| | | | 面積(m ²) | 価額(円) | 増減別 | 異動日 | 面積(m ²) | 価額(円) | 増減理由 | 登記年月日 | 面積(m ²) | 価額(円) | | |
| 行政財産 | 米子児童相談所 | 米子市博労町4丁目50 | 2,330.54 | 16,375,000 | 増加 | H | | | | H | | 2,330.54 | 16,375,000 | |
| 計 | | | 2,330.54 | 16,375,000 | 減少 | H | | | | H | | 2,330.54 | 16,375,000 | |
| 合計 | | | 2,330.54 | 16,375,000 | | | | | | | | 2,330.54 | 16,375,000 | |

イ 建物

(平成24年12月31日現在)

| 行政・普通財産の区分 | 施設名等 | 所在地 | 前年度末 | | 本年度異動状況 | | | | | | 本年度末 | | 備考 | |
|------------|---------|-------------|---------------------|------------|---------|-----|---------------------|-------|------|-------|---------------------|--------|------------|--|
| | | | 面積(m ²) | 価額(円) | 増減別 | 異動日 | 面積(m ²) | 価額(円) | 増減理由 | 登記年月日 | 面積(m ²) | 価額(円) | | |
| 行政財産 | 米子児童相談所 | 米子市博労町4丁目50 | 482.48 | 21,488,164 | 増加 | H | | | | H | | 482.48 | 21,488,164 | |
| 計 | | | 482.48 | 21,488,164 | 減少 | H | | | | H | | 482.48 | 21,488,164 | |
| 合計 | | | 482.48 | 21,488,164 | | | | | | | | 482.48 | 21,488,164 | |

ウ 山林

該当なし

エ 不動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)

該当なし

オ 物権

該当なし

カ 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案等)

該当なし

キ 有価証券

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成24年12月31日現在)

| 種 別 | 前年度末 | 本 年 度 中 | | 差し引き | 備 考 |
|-------------|--------|---------|---------|--------|-----|
| | | 購入額 | 使用額 | | |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| 郵便切手及び郵便はがき | 28,370 | 216,500 | 192,500 | 52,370 | |
| 合 計 | 28,370 | 216,500 | 192,500 | 52,370 | |

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

(3) 債 権

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

該当なし

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

児童相談所個別事項

- 22 当該年度における事業の概要
「主な事業に関する調べ」に記載のとおり

23 管轄区域とその状況

(単位:km、世帯、人) 平成24年10月1日現在

| 区 分 | 区 域 内 の 状 況 | | | | 備 考 (前年度同期比) |
|--------------------|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------------------|
| | 面 積 | 世 帯 数 | 人 口 | 対 象 児 童 数 | |
| 米子市 | km 132.21 | 世帯 58,794 | 人 148,222 | 人 24,822 | 世帯数 +536 対象児童数 Δ269 |
| 境港市 | 28.79 | 13,022 | 35,038 | 5,724 | 世帯数 +61 対象児童数 Δ28 |
| 西伯郡 | 447.43 | 13,552 | 43,174 | 6,353 | 世帯数 Δ8 対象児童数 Δ131 |
| 日野郡 | 599.55 | 4,438 | 11,977 | 1,259 | 世帯数 Δ37 対象児童数 Δ103 |
| 合 計 | 1207.98 | 89,806 | 238,411 | 38,158 | 世帯数 +552 対象児童数 Δ531 |
| 全 県 | 3507.26 | 213,641 | 581,870 | 93,223 | 世帯数 +458 対象児童数 Δ1,481 |
| 区域の全県に 対する割合(%) | 34.4 | 42.0 | 41.0 | 40.9 | |

24 経路別・相談別受付件数調べ

(単位:件)(平成 24年 12月 31日現在)

| 区 分 | 都道府県 指定都市 中核都市 | | | 市 町 村 | | | 児童福祉施 設・指定医 療機関 | | | 児童家庭 支援セン ター | 警 察 等 | 家 庭 裁 判 所 | 保健所 ・医療 機関 | | 学 校 等 | | | 里 親 | 児 童 委 員 | 家 族 ・ 親 戚 | 近 隣 ・ 知 人 | 児 童 本 人 | そ の 他 | 計 | 再 掲 | | | | 前 年 度 同 期 実 績 | |
|------------|----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|------------------|------------------------|-----------------------|-------------|----------------------------|--------------------|-------------|-----------------------|----------------------------|-------------|------------------|-------------|--------|--------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|-------------|----|----------------------------|------------------|------------------|------------------|---------------------------------|------------------|
| | 児童 相 談 所 | 福 祉 事 務 所 | 保 健 セ ン ター | 福 祉 事 務 所 | 児 童 委 員 | 保 健 セ ン ター | そ の 他 | 保 育 所 | 児 童 福 祉 施 設 | | | | 指 定 医 療 機 関 | 保 健 所 | 医 療 機 関 | 幼 稚 園 | 学 校 | | | | | | | | 教 育 委 員 会 等 | 措 置 変 更 | 期 間 延 長 | 巡 回 相 談 | | 電 話 相 談 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 養 護 相 談 | 児童虐待相談 | 2 | 2 | | 10 | | | | | | | | 1 | 10 | | | 11 | 2 | | | 38 | | | | | 26 | | | | |
| | その他の相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保 健 相 談 | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 障 害 相 談 | 肢体不自由相談 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | 28 | | | |
| | 視聴覚障害相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | | |
| | 言語発達障害等相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | |
| | 重症心身障害相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | 14 | | | | 14 | | | | | | 16 | | |
| | 知的障害相談 | 1 | | | 38 | 2 | | 4 | | | | | | | | | | 154 | | | 1 | 200 | | 1 | | | | 306 | | |
| | 自閉症等相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 4 | | |
| 非行 相 談 | く犯行為等相談 | | | | | | | 3 | | 1 | | | | 2 | | | 14 | | | 1 | 21 | 3 | | | | | 17 | | | |
| | 触法行為等相談 | | | | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | 2 | | | | | | 9 | | |
| 育 成 相 談 | 性格行動相談 | | | | | | | | | | | | | 2 | | | 32 | | 1 | | 35 | | | | 11 | | 21 | | | |
| | 不登校相談 | | | | | | | 1 | | | | | | | | | 4 | | | | 5 | 1 | | 3 | | | 1 | | | |
| | 適性相談 | | | | 7 | | 3 | | | | | | | | | | 18 | | | 2 | 30 | | 6 | 3 | | | 13 | | | |
| | 育児しつけ相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | |
| その他の相談 | 2 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | | | 49 | 3 | 5 | 2 | 63 | | | | 51 | | 59 | | | | |
| 合 計 | 14 | 2 | 48 | 16 | | 12 | 1 | 20 | | 5 | 2 | 6 | 24 | | | 361 | 46 | 12 | 7 | 576 | 11 | 12 | 6 | 74 | | 675 | | | | |
| いじめ相談(再掲) | | | | | | | | | | | | | | | | | 3 | | | | 3 | | | 1 | | | 1 | | | |

25 年齢区分別・相談別受付件数調べ

(単位:件) (平成 24年 12月 31日現在)

| 区 分 | | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | 10歳 | 11歳 | 12歳 | 13歳 | 14歳 | 15歳 | 16歳 | 17歳 | 18歳 以上 | 計 | |
|------------------|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----------|-----|-----|
| 養護 相談 | 児童虐待相談 | 5 | 3 | 1 | 4 | 2 | | | 3 | 2 | | 2 | 3 | | 4 | 4 | 2 | 2 | 1 | | 38 | |
| | その他の相談 | 13 | 14 | 11 | 13 | 12 | 6 | 11 | 12 | 10 | 9 | 7 | 3 | 11 | 5 | 4 | 5 | 6 | 11 | 2 | 165 | |
| 保 健 相 談 | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| 障 害 相 談 | 肢体不自由相談 | | | | | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | 2 | |
| | 視聴覚障害相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 言語発達障害等相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 重症心身障害相談 | | | | 1 | 1 | | 2 | 1 | | | | 1 | 1 | | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 14 | |
| | 知的障害相談 | | | | 6 | 8 | 4 | 15 | 8 | 14 | 10 | 3 | 8 | 10 | 12 | 12 | 18 | 19 | 16 | 30 | 7 | 200 |
| | 自閉症等相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 非行 相談 | いじめ行為等相談 | | | | | | | | | | | | | | 3 | 4 | 7 | 7 | | | 21 | |
| | 触法行為等相談 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | 2 | |
| 育 成 相 談 | 性格行動相談 | | | | 1 | | | 3 | 2 | 3 | 2 | | 2 | 5 | 8 | 4 | 2 | | 3 | | 35 | |
| | 不登校相談 | | | | | | | | | | | | | | 1 | 3 | | | 1 | | 5 | |
| | 適性相談 | | | | 2 | 2 | 4 | 4 | 1 | | 1 | 2 | 4 | 1 | 5 | 2 | 1 | 1 | | | 30 | |
| | 育児・しつけ相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の相談 | | 2 | 2 | | 3 | | 1 | 2 | 4 | 4 | | 3 | 7 | 4 | | 11 | 3 | 5 | 6 | 6 | 63 | |
| 合 計 | | 20 | 19 | 19 | 32 | 21 | 29 | 29 | 36 | 29 | 15 | 23 | 30 | 37 | 44 | 53 | 41 | 31 | 53 | 15 | 576 | |
| いじめ相談(再掲) | | | | | | | | | | 1 | | | | | | 2 | | | | | 3 | |

26 児童虐待相談状況調べ

(1) 件数の推移

(単位:件) (平成 24年 12月 31日現在)

| 14年度 | 15年度 | 16年度 | 17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 40 | 24 | 51 | 57 | 43 | 25 | 39 | 34 | 25 | 28 | 38 |

(2) 虐待の内容別相談件数

(単位:件) (平成 24年 12月 31日現在)

| 身体的虐待 | 保護の怠慢 ないし拒否 | 性的虐待 | 心理的虐待 | 計 |
|-------|----------------|------|-------|----|
| 14 | 17 | 1 | 6 | 38 |

(3) 主たる虐待者

(単位:件) (平成 24年 12月 31日現在)

| 父 | | 母 | | その他 | 計 |
|----|------|----|------|-----|----|
| 実父 | 実父以外 | 実母 | 実母以外 | | |
| 10 | 5 | 22 | 1 | 0 | 38 |

27 非行相談件数調べ

(単位:件) (平成 24年 12月 31日現在)

| 区分 | | 窃盗 | 家出 (無断外泊) | 乱暴 | 不良遊戯・ 性的遊戯 | 金品持出 | その他 | 計 |
|---------|---|----|--------------|----|---------------|------|-----|----|
| ぐ犯行為等相談 | 男 | 1 | 4 | 1 | 1 | 0 | 1 | 8 |
| | 女 | 1 | 7 | 0 | 0 | 0 | 5 | 13 |
| 触法行為等相談 | 男 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 女 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 男 | 2 | 5 | 1 | 1 | 0 | 1 | 10 |
| | 女 | 1 | 7 | 0 | 0 | 0 | 5 | 13 |

28 相談区分別対応件数

(単位:件)(平成 24年 12月 31日現在)

| 区 分 | 面接指導 | | | 児童福祉司指導 | 児童委員指導 | 児童家庭支援センター 指導委託 | 福祉事務所送致又は通知 | 訓戒・誓約 | 児童福祉施設 | | 指定医療機関委託 | 里親委託 | 法第27条1-4 家庭裁判所送致 | 障害児施設等への 利用契約 | その他 | 合計 | 未処理件数 | 施設入所待機 (再掲) |
|------|-----------|------|-------|---------|--------|----------------------|-------------|-------|--------|---------------------|----------|------|---------------------|------------------|-----|-----|-------|----------------|
| | 助言指導 | 継続指導 | 他機関幹旋 | | | | | | 入所 | 家庭裁判所の送致による (再掲) | | | | | | | | |
| 養護相談 | 児童虐待相談 | 4 | 16 | | 1 | 1 | | | 9 | | | 7 | | | | 38 | | |
| | その他の相談 | 81 | 18 | | 3 | | | | 20 | | 1 | 8 | | 9 | 140 | 28 | | |
| 保健相談 | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| 障害相談 | 肢体不自由相談 | 2 | | | | | | | | | | | | 1 | 3 | | | |
| | 視聴覚障害相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 言語発達障害等相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 重症心身障害相談 | | | | | | | | | | | | | 14 | 14 | | | |
| | 知的障害相談 | 180 | | | | | | | | | | | | 15 | 2 | 197 | 3 | |
| | 自閉症等相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 非行相談 | く犯行為等相談 | 1 | 12 | | 1 | | | | 4 | | | 3 | | | 21 | | | |
| | 触法行為等相談 | | | | | | | | 2 | | | | | | 2 | | | |
| 育成相談 | 性格行動相談 | 17 | 11 | | | | | | 2 | | | | | 1 | 31 | 4 | | |
| | 不登校相談 | 4 | 1 | | | | | | | | | | | 1 | 6 | | | |
| | 適性相談 | 28 | | | | | | | | | | | | 1 | 29 | 1 | | |
| | 育児・しつけ相談 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他の相談 | 58 | 3 | | | | | | | | | | | | 61 | 2 | | |
| | 合計 | 376 | 61 | | 5 | 1 | | | 37 | 1 | | 15 | 3 | 30 | 14 | 543 | 38 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|---|--|--|
| いじめ相談(再掲) | 2 | | | | | | | | | | | | | | 2 | 1 | | |
|-----------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|---|--|--|

29 児童福祉司等担当ケース件数 (単位:件)(平成 24年 12月 31日現在)

| 区 分 | 調 査 中 | 係 属 中 | 計 |
|-------|-------|-------|---------------|
| 児童福祉司 | 34 | 316 | 350 (50.0) |
| 保 健 師 | 0 | 15 | 15 (15) |
| 計 | 34 | 331 | 365 (45.6) |

(注) ()内は一人当たりの件数を記載すること。

30 一時保護児童数調べ

(単位:人) (平成24年12月31日現在)

| 区 分 | 受 付 (年 度 中) | | | | 対 応 (年 度 中) | | | | | | | 延日数 |
|--------|-------------|-------|--------|-------|--------------|------------|-----------------------|-------------|-----|-----|-----|-----|
| | 0~5歳 | 6~11歳 | 12~14歳 | 15歳以上 | 児童福祉 施設入所 | 里 親 委 託 | 他の児童 相談所・機 関に移送 | 家庭裁判 所送致 | 帰 宅 | その他 | 計 | |
| 養 護 | 3 | 12 | 19 | 6 | 9 | 8 | 0 | 0 | 13 | 10 | 40 | 289 |
| 障 害 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 非 行 | 0 | 0 | 8 | 4 | 1 | 0 | 0 | 1 | 7 | 3 | 12 | 78 |
| 育 成 | 0 | 0 | 8 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 8 | 59 |
| 保健・その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 3 | 12 | 35 | 10 | 12 | 8 | 0 | 1 | 26 | 13 | 60 | 426 |
| 延 日 数 | | | | | 97 | 78 | 0 | 6 | 155 | 90 | 426 | |

31 一時保護委託児童数調べ

(単位:人) (平成24年12月31日現在)

| 区 分 | 委 託 (年度中) | 委 託 解 除 (年 度 中) | | | |
|-------|--------------|-----------------|----------------|-----|-------|
| | | 警 察 | 児 童 福 祉 施 設 | 里 親 | そ の 他 |
| 児 童 数 | 49 | 0 | 39 | 5 | 5 |
| 延 日 数 | | 0 | 598 | 165 | 59 |

32 里親登録数及び委託児童数調べ

(単位:人) (平成24年12月31日現在)

| 区分 | 米子市 | 境港市 | 大山町 | 伯耆町 | 南部町 | 日吉津村 | 江府町 | 管外 | 合計 |
|-------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------------|-----------|
| 登録里親数 | 15 (1) | 5 (2) | 2 (1) | 4 (0) | 1 (0) | 1 (1) | 1 (0) | 0 (0) | 29 (5) |
| 委託里親数 | 4*1 (0) | 3 (1) | 2 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 3*2 (2) | 14 (3) |
| 委託児童数 | 5*3 (0) | 8 (1) | 8 (0) | 2 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 3 (2) | 27 (3) |
| 男 | 0 (0) | 4 (1) | 2 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 1 (1) | 9 (2) |
| 女 | 5 (0) | 4 (0) | 6 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 2 (1) | 18 (1) |

(注) ()は専門里親に係るもの

*1について:中央児童相談所措置児童受託里親2

*2について:中央児童相談所管内里親への委託2、倉吉児童相談所管内里親への委託1

*3について:中央児童相談所からの委託児童2

33 巡回相談実施状況調べ

(単位:回、人) (平成24年12月31日現在)

| 区分 | 保育所 幼稚園 | | 小学校 | | 中学校 | | 知的 障害児 | | 3歳児 精密 (含事後 指導) | | 1歳6か月 児精密 (含事後 指導) | | 地区出張 相談 | | 肢 体 不自由児 | | 重症心身 障害児者 | | 合 計 | |
|----------|------------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|--------------------------|----|-----------------------------|----|------------|----|-------------|----|--------------|----|-----|----|
| | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 | 回数 | 人員 |
| 実績 | | | | | | | | | | | | | 6 | 6 | | | | | 6 | 6 |
| 年間 計画 | | | | | | | | | | | | | 7 | | | | | | 7 | |

34 巡回相談における相談種別状況調べ

(単位:件) (平成24年12月31日現在)

| 区 分 | | 保育所 幼稚園 | 小学校 | 中学校 | 知的 障害児 | 3歳児 精密 (含事後 指導) | 1歳6か月 児精密 (含事後 指導) | 地区 出張 相談 | 肢 体 不自由児 | 重 症 心 身 障 害 児 | 合 計 |
|-----------------|-------------------|------------|-----|-----|-----------|--------------------------|-----------------------------|----------------|-------------|---------------------|-----|
| 養 護 相 談 | 児童虐待相談 | | | | | | | | | | |
| | その他の相談 | | | | | | | | | | |
| 保 健 相 談 | | | | | | | | | | | |
| 障 害 相 談 | 肢 体 不 自 由 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 視 聴 覚 障 害 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 言 語 発 達 障 害 等 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 重 症 心 身 障 害 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 知 的 障 害 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 自 閉 症 等 相 談 | | | | | | | | | | |
| 非 行 相 談 | ぐ 犯 行 為 等 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 触 法 行 為 等 相 談 | | | | | | | | | | |
| 育 成 相 談 | 性 格 行 動 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 不 登 校 相 談 | | | | | | | | | | |
| | 適 性 相 談 | | | | | | | 6 | | | 6 |
| | 育 児 ・ し つ け 相 談 | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | | | | | | | 6 | | | 6 |
| い じ め 相 談 (再 掲) | | | | | | | | 0 | | | 0 |

35 児童福祉施設等入退所状況調べ

(単位:人) (平成24年12月31日現在)

| 区分 | 乳児院 | | 児童養護施設 | | | | | 知的障害児施設 | | 肢体不自由児施設 | | 児童自立支援施設 | 重症心身障害児(者)施設 | | 情緒障害児短期治療施設 | | 県外施設 | 里親委託 | 合計 | |
|--------------|------------|------------|---------|---------|--------|--------|---------|---------|------|----------|-------|----------|--------------|---------|-------------|---------|------|------|----|---------|
| | 鳥取こども学園乳児部 | 米子聖園ベビーホーム | 鳥取こども学園 | 青谷こども学園 | 因伯子供学園 | 光徳子供学園 | 米子聖園天使園 | 松の聖母学園 | 皆成学園 | 総合療育センター | 喜多原学園 | | 総合療育センター | 鳥取こども学園 | 鳥取こども学園 | 鳥取こども学園 | | | | 鳥取こども学園 |
| 施設名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 計 |
| 前年度末在籍者数 | 1 | 15 | 0 | 3 | 9 | 16 | 47 | 0 | 7 | 0 | 6 | 1 | 0 | 6 | 0 | 5 | 21 | 137 | | |
| 当年度中入所者数 | 0 | 11 | 0 | 1 | 0 | 4 | 6 | 1 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 15 | 50 | | |
| 当年度中退所者数 | 0 | 8 | 0 | 1 | 3 | 1 | 12 | 1 | 2 | 0 | 5 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4 | 5 | 43 | | |
| 調査日現在在籍者数 | 1 | 18 | 0 | 3 | 6 | 19 | 41 | 0 | 5 | 0 | 6 | 1 | 0 | 5 | 0 | 8 | 31 | 144 | | |
| 前年度末給付決定者数 | | | | | | | | 0 | 14 | 0 | | 10 | 1 | | | 2 | 0 | 27 | | |
| 当年度中給付決定者数 | | | | | | | | 0 | 0 | 1 | | 0 | 0 | | | 1 | 0 | 2 | | |
| 当年度中給付決定取消者数 | | | | | | | | 0 | 1 | 0 | | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 1 | | |
| 調査日現在給付決定者数 | | | | | | | | 0 | 13 | 1 | | 10 | 1 | | | 3 | 0 | 28 | | |

36 保管金品及び帰属調べ

(単位:円) (平成24年12月31日現在)

| 受 入 年 月 日 | 整 理 票 番 号 | 保 管 事 由 | 公 告 終 了 年 月 日 | 満 期 執 行 年 月 日 | 保 管 金 | 保 管 物 品 | | 処 分 状 況 | | 備 考 |
|-----------------|--------------|---------|------------------|------------------|-------|------------|-----|-----------------|-----|-----------|
| | | | | | | 品 名 | 数 量 | 年 月 日 | 数 量 | |
| 平成24年 5月7日 | 1 | 紛失防止のため | なし | なし | (円) | 携帯電話 0等 | 10 | 平成24年 5月20日 | 10 | 児童へ返還 |
| 平成24年 5月16日 | 2 | 紛失防止のため | なし | なし | | 0ゲーム機 等 | 4 | 平成24年 5月25日 | 4 | 児童へ返還 |
| 平成24年 9月3日 | 3 | 紛失防止のため | なし | なし | 111 | 財布等 | 5 | 平成24年 9月6日 | 5 | 児童へ返還 |
| 平成24年 9月3日 | 4 | 紛失防止のため | なし | なし | | 0携帯電話 等 | 3 | 平成24年 9月20日 | 3 | 児童へ返還 |
| 平成24年 9月21日 | 5 | 紛失防止のため | なし | なし | 408 | 財布等 | 5 | 平成24年 9月24日 | 5 | 児童へ返還 |
| 平成24年 10月11日 | 6 | 紛失防止のため | なし | なし | 2,736 | 財布等 | 6 | 平成24年 10月19日 | 6 | 児童、保護者へ返還 |
| 平成24年 11月2日 | 7 | 紛失防止のため | なし | なし | | 0ゲーム機 等 | 6 | 平成24年 11月14日 | 6 | 児童へ返還 |

37 3歳児及び1歳6か月児精神発達精密健康診査(事後指導を含む)事業実施状況調 (平成24年12月31日現在)

(単位、回、人)

| 区 分 | 精 密 健 康 診 査 | | 事 後 指 導 | | |
|------------------------|-------------|------|---------|------|------|
| | 回 数 | 実児童数 | 回 数 | 実児童数 | 延児童数 |
| 3歳児精神発達精密健康診査 (年 計) | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0人 |
| うち巡回指導 | | | | | |
| 1歳6か月児精神発達精密健康診査(年 計) | 0回 | 0人 | 0回 | 0人 | 0人 |
| うち巡回指導 | | | | | |

38 主な施設の整備状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1)業務に関する意見・要望等
特になし

(2)監査委員事務局に対する要望等
特になし